## 平成14年度第1回岡山市総合政策審議会

## 保健・福祉部会における主要な意見

- 1 日 時 平成14年 5月 16日(木)13:00~15:00
- 2 場 所 岡山市保健福祉会館 9階 大会議室
- 3 出席者 別紙委員名簿を参照(13名出席)
- 4 傍聴者 2人
- 5 会議の概要

委員の任期満了による改選にともなう委嘱書交付及び正·副部会長の選任後、児童クラブの 見直しについて、各委員から提言等をいただいた。

6 主要な意見

児童クラブの実態がどうなのかということも知りたいので、利用者あるいは保護者、指導員の意見を聴く場を設けてもらいたい。

学校週5日制の中で、保護者の側からも、また社会的にも児童クラブが必要だということで、見直しの話がされると思うが、運営委員会で、何かあったときの責任をだれがとるのかと考えたときに、何かとても中途半端な感じは受けた。

同じような地方都市とくらべ岡山の児童クラブは進んでいるのか、そうでもないのか。運営 主体としてどこも運営委員会方式で運営しているのかを資料として用意してほしい。

私たちの学区では基本的には地元に住んでいる人を指導員においている。そうでないと地域のこと、小学校区等のことがわからない。

児童クラブのある学区の小学生数、うち児童クラブ児童数、指導員がどの〈らいの年齢であるかといった資料を見せてもらいたい。

指導員はたいてい2人だが、けがや発熱で児童を病院に連れて行くと手薄になる。児童クラブ同士のネットを組んでお互いに助け合う、また地域の中での無償ボランティアのサポーターをつくるのも必要だと思うが、多くの課題がある。